



能楽囃子の楽しみ 笛と小鼓

ふえとこづつみ

2008年 松江

# 能を知る集い

講師 鳥山直也……能楽観世流小鼓方 鳥根大学卒業  
 榎宅聡……能楽森田流笛方 しまねアーティストバンク登録講師 安来市出身

3月2日(日) 午前10時30分—午後3時30分(午前10時受付開始) 松江市総合文化センター 小ホール

参加料 [一般]2,000円 [高校生以下]800円 定員 60名 主催「松江・能を知る集い」実行委員会 [電話]090-7122-2940 共催(財)松江市教育文化振興事業団

しまね文化ファンド  
 助成事業

松江市総合文化センター誘致事業

公式サイト <http://sanin-noh-kyogen.info/tsudo/>

# 二〇〇八年松江 能を知る集い

能楽囃子の楽しみ笛と小鼓

日時 三月二日(日) 午前十時三十分—午後三時三十分(午前十時受付開始)

会場 松江市総合文化センター 小ホール

参加料 二般二、〇〇〇円「高校生以下」八〇〇円 定員六十名

講師 鳥山直也……能楽観世流小鼓方 鳥根大学卒業  
 槻宅聡……能楽森田流笛方 しまねアテラストバンク登録講師 安来市出身

◆能は音楽劇であり、囃子は演出上たいへん重要な役割を果たしています。「伴奏」や「バックミュージック」とはかなり違い、演技者と対等に必要不可欠な役割を担っているのです。今回のワークショップでは、能の囃子のなかの二つの楽器「笛」「小鼓」に焦点を当て、実際に道具(楽器)を手にとって体験していただきます。

◆簡易なグループ稽古の形で始めますが、このワークショップはご参加の皆様が交流の中で「何か」を発見し、楽しさを創造する場です。皆様の興味の持ち方によって、その「何か」は様々に変化します。どうぞ積極的にご参加ください。

◆笛の稽古では道具(楽器)を持つ前に「唱歌」を歌って暗記します。これをみなさんといっしょに歌いますが、音程・旋律よりも間と気合いを重視しますので「音楽的」素養は必要ありません(ただし「歌心」は必要です)。小鼓は、道具(楽器)の扱い方、打ち方、掛け声、間の取り方などを学びます。

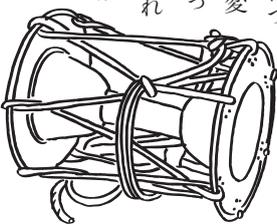


**笛** ふえ  
 は能の囃子のなかで唯一の管楽器です。歌舞伎音楽や民俗芸能でも用いられ、他種の笛と区別する場合には「能管」という呼称を用います。音程や

音律は個々の楽器によって違い、謡の音程や旋律とも無関係、打楽器的な奏法を重視するまことに奇妙な笛です。喉と称する特殊な構造によって倍音列を意図的にくずし、あえて「狂った音律を奏でます。管楽器なのになぜ音程を重視せず狂った音律を使うのか、ここに能を理解するための重要なヒントが隠されています。

**小鼓** こづつみ  
 は能の囃子のなかでもっとも人気のある楽器です。肩に構えて下から打ち上げるといふスタイルは、打楽器のなかで他に類例がありません。繊細な打音と多様な掛け声……能における「音の美しさ」を代表する楽器と

言ってもよいでしょう。また湿度のわずかな変化にも敏感に反応するため演奏者はつねに環境の変化に気を配っています。これも小鼓の妙味と言えましょう。

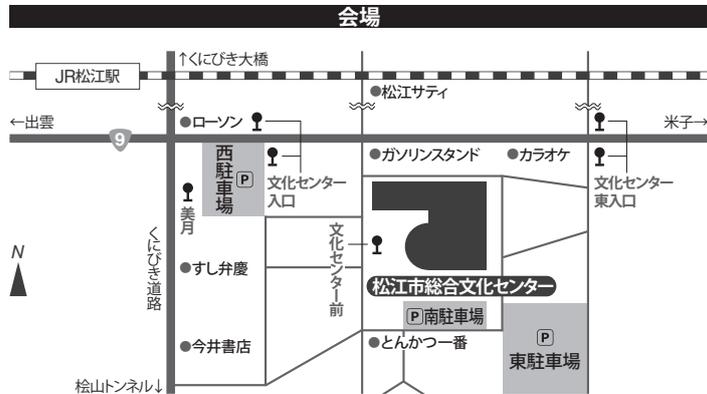


## 槻宅聡 「つきたく・さとし」

能楽森田流笛方。一九六一年、鳥根県安来市荒島町生まれ。鳥根県立松江南高等学校卒業。一九九三年、国立能楽堂第二期研修修了。故・寺井啓之、中谷明(ともに重要無形文化財総合指定)に師事。一九九六年、「翁」初演。二〇〇三年、「道成寺」初演。二〇〇五年より、松江市と雲南市大東町に伝わる進藤流謡曲の記録伝承に携わる。  
<http://hw001.gate01.com/ttkk/>

## 鳥山直也 「とりやまなおや」

能楽観世流小鼓方。一九七一年、愛知県豊田市生まれ。鳥根大学農学部卒業。在学中、中国の東北林業大学に一年間留学。二〇〇二年、国立能楽堂第五期研修修了。観世流小鼓方十八世宗家・観世豊純および観世新九郎(ともに重要無形文化財総合指定)に師事。現在、東京の能楽堂を中心に、各地の新能、ワークショップに出演。



**松江市総合文化センター(プラバホール)**  
 ②有料駐車場:会場にてサービス券(30分以上200円)配付します。  
**【JR松江駅からのアクセス】**……徒歩13分/バス6分/タクシー3分  
 ●松江市営バス:⑧南循環線外回り(文化センター東入口下車)  
 ③八重垣神社(美月下車)/④公園墓地(美月下車)/⑥市立病院(文化センター前下車)  
 ④竹矢(文化センター入口下車) ●日ノ丸バス:米子駅(文化センター東入口下車)

### 参加申し込み方法

- はがき、ファックス、電子メールでお申し込みください。
- ①タイトル:「能を知る集い」参加希望 ②氏名 ③年齢 ④住所 ⑤昼間に連絡可能な連絡先を記載してください。
- 松江市総合文化センター(プラバホール)事務所の窓口でも受け付けます。
- 参加料は当日お支払いください。

**お申し込み先**……応募締切:2008年2月22日(日)必着  
 [はがき]〒690-0017 松江市西津田4-4-76 生和康宏宛  
 [ファックス]0852-26-0094 (松江市総合文化センター)  
 [電子メール]tsudoi@sanin-noh-kyogen.info

**昼食** 休憩時間に各自で召し上がってください。(弁当を持参、会場近くの飲食店を利用、など)

主催「松江・能を知る集い」実行委員会 しまね文化ファン  
 [電話]090-7122-2940 (生和) 助成事業  
 共催(財)松江市教育文化振興事業団 松江市総合文化センター誘致事業

illustration: Konishi Yuko | design: Ishikawa Kiyoharu

「松江・能を知る集い」公式サイト  
<http://sanin-noh-kyogen.info/tsudoi/>

- 呼吸と声 ●唱歌と笛 ●囃す ●打つ
- 一調一管序之舞
- ワークシヨップ
- 小鼓の構造と打ち方
- ワークシヨップ

内容(予定)

【デモンストレーション】

【レクチャー】